



りんご・もも部会特報

No.6

令和2年 8月号
J A中野市営農センター
J A中野市りんご・もも部会

もも早生種の収穫後半に入りました。7月の多雨・日照不足で着色不良・果肉先行が顕著ですが、収穫の際は着色のみならず、熟度を重視し最後まで適期収穫に努めてください。

りんご全体に肥大良好ですが、ふじ等で着果過多が散見されます。今後の管理の中で小玉果や位置の悪い果実の除去を実施してください。

【7月特記】最高 31.0℃ (7/19)・豪雨 59.0 mm (7/15)・降水量 (平年比) 140%・日照量 (平年比) 50%以下 *7/26 現在

【注目】シナノリップ現地検討会の開催のお知らせ (3年目)

5年前から本格的な苗木導入を始め、部会面積で約5㌥まで到達しました。今回も2会場で現物確認や試食検討を兼ねて開催します。お忙しいなかですが、ご近所・お仲間お誘い合わせのうえご参加ください。

記

1. 開催日 8月18日 (火)
2. 集合場所 午前11時：日野事業所前 午後2時：倭事業所前
3. 開催場所 日野地区：更科 小根澤庄一様園 倭地区：岩井 池田義人様園

*開催場所により内容が若干異なります。詳しくは下記をお読みください。

4. 内容
 - ① シナノリップ品種特性 (園芸課 3年目堀内より詳しく解説)
 - ② 日野地区：5年生樹 (マルバ) の果実品質・試食検討他
 - ③ 倭地区：接ぎ木6年目樹のシナノリップ果実品質・試食検討他
 - ④ 質疑応答他
5. 問合せ先 園芸課 (Tel 23-3933)



【りんご黒星病発生調査 2020 結果及び秋季対策】

7/2にかけて果樹試験場と合同で調査しました。果実被害は昨年に続き、少ない状況でした。(果実被害で2%以下) 黒星病は真夏にはいったん感染が停滞しますが、お盆過ぎには再び感染が活発化します。現地には、6月中旬頃感染したと推測される新梢先端葉に生きた病斑 (下写真) が散見されます。ついては、次年度の密度抑制として下記の対策を講じてください。

- ① 【重要】被害葉を早めに除去し、園外へ持ち出し、焼却・土中埋没・攪拌等の処理する
- ② 防除：お盆過ぎ～9月末迄散布徹底する *詳細は果樹特報に記載予定
- ③ 薬液の通りやすい環境を整備 ⇒ 徒長枝除去・枝誘引等

【注意】ハダニ類殺 ～ダニ剤ローテーション 2020～

- ➡ 8月上旬 (お盆前)：コロマイト乳剤 1,000 倍 ⇒ 速効的・成虫に効果高い・残効短い
 - ➡ 8月中旬 (お盆中)：アカリタッチ乳剤 1,000 倍 ⇒ 成虫に効果あり・残効短い
 - ➡ 8月下旬 (8/20 過ぎ)：オマイト水和剤 750 倍 ⇒ 成虫に効果あり・残効やや短い
 - ➡ 9月上旬 (9/10 前後)：アカリタッチ乳剤 1,000 倍 ⇒ 成虫に効果あり・残効短い
- ① ダニサラバ・スターマイト・ダニコングは同一薬剤系統である。抵抗性回避のため、いずれかを年1回のみ使用とする。
 - ② アカリタッチ乳剤はハダニ類成虫に効果あるが、残効は7日程度。